

大宜味村

農業委員会だより



耕作された元気を畑から村の未来が見えます。

平成25年 12月 2日(月)
編集・発行 大宜味村農業委員会
☎0980-44-3477

農業委員会 12月予定表

日/(曜日)	内容
11月29日	プラスチック適正処理対策協議会設立総会参加
12月2日	金武町視察受入れ17名(赤土対策)
12月4日	さとうきび生産者大会
11日~16日	申請農地現地調査
18日	執行部会及び議案書作成
25日	第27回総会

全国農業新聞

購読料：月額600円
年間購読7,200円
発行：毎週金曜日
申込み：農業委員会事務局
連絡先：44-3477 担当：宮城

改正予定の農地法に規定

農地中間管理機構関連法案に農業委員会が作成する農地基本台帳の法定化が盛り込まれた。農地中間管理機構による農地の集積対策を円滑・効果的に進める狙いがあるほか、農業政策を土台から支える基礎情報として、台帳が果たす役割は一層大きなものとなる。

整備・活用を強化

地図の公表も義務づけ

農地基本台帳に関しては、改正農地法第51条の2で台帳の整備と電子化を、第52条の3で台帳と地図の公表をそれぞれ義務づける。

全国農業会議所の調査では、農地基本台帳の電子化率は9割に達している。

改正農地法第51条の2では、県、市町村、農業委員会が農地情報を相互に提供、利用可能とする規定を盛り込んでいる。これにより個人情報情報の適切な管理の下、住民基本台帳や固定資産税台帳など、他の法定台帳と農地基本台帳を照合確認する根拠がより明確となった。農地基本台帳の正確性をより高めていくための足がかりとなるものだ。

今回の法定台帳化により、市町村区域内の農地の権利移動のみならず市町村の区域を超える農地の出作・入作情報の把握に向けた具体的な情報収集が進めやすくなる。

農地台帳の法定化

①農業委員会は、農地の所在、所有者、借受者、借受期間等を記載した農地台帳及び地図を作成し、磁気ディスクその他の方法により公表する。

②都道府県、市町村及び農業委員会は、その保有する農地の所有者に関する情報を内部で利用するとともに、他の地方公共団体等と情報提供を求められることができる。

平成26年9月 農業委員会委員の選挙

農家は選挙人名簿への登録をお忘れなく!

来年9月には農業委員の選挙が行われます。

農業委員は、農地等の利用関係の調整、農業者担い手の育成、農地の違反転用指導他、農業全般にわたる問題を地域農業者と共に総合的に農地法に基づき農地の問題を解決していくことを業務とします。

委員は、地域に精通しており、地域から選ばれ農業者の利益を第一に考え農地の有効利用を図る活動に日々努めています。

委員には選挙による委員と農業関係機関からの推薦による選任委員で構成され大宜味村は、10名の委員で構成しています。

選挙権・被選挙権の要件

農地法第8条第1項に定められており男女の別なく次の3つの要件を全て満たしている事が必要です。

① 大宜味村に住所を有するものであること。

② 年齢が満20歳以上であること。

③ ア) 10[㎡](300坪)以上の農地につき耕作の業務を営む者。
イ) 耕作の業務を営む者の同居の親族またはその配偶者(60日以上従事者)

ウ) 農業生産法人の組合員、社員株主(60日以上従事者)。
* (耕作の業務とは?)

農地の栽培管理をして耕作していること、登記簿上畑であっても耕作放棄地と判断される農地は面積要件で対象外

誰でも農業委員になれる?
3つの要件を満たし、選挙人名簿に登録されている者でなければなりません。

委員に立候補するには?
農業委員に立候補するには、選挙の期日の告示があった日に、(郵便ではダメ)直接文書で選挙長に届けなければなりません。

農業者選挙人名簿って?
選挙人名簿は、大宜味村選挙管理委員会が有権者からの申請に基づいて毎年1月1日現在により、その選挙資格を調査して作成する「申告調整名簿」です。

申請書の提出はいつ?
各字区長から配布される申請書に記入し農業委員会へ提出して下さい。農業委員会で選挙権要件を確認、調査し農業委員会総会において審議後、名簿の確定を行い選挙管理委員会へ意見を付し送付します。

選挙の規程は?
選挙運動の規制については、公選法を準用しているが、国会議員、村長選、村議員の選挙と異なり地域の農業に精通している代表を選出するものであるため、公選選挙に比べ極めて緩やかなものとなっています。大いに選挙活動を行い、農業者の農業に対する意欲を高め、地域からも期待される委員が選出される事を重視するものです。

農業委員の期待されること
委員の業務は農地パトロール等調査業務が主です。
違反転用、耕作放棄地、その他データを収集し農地法に基づき指導、勧告や農地の幹旋業務等は多忙です。その他、新規就農者、担い手の育成、農業相談、地域農業振興への行事参加とほぼボランティア活動で農業振興への使命感を必要とします。

地域の課題解決は使命感を持った委員を選出することが重要です。
今後6次産業化が一層進められます。女性農業委員、大宜味村の農業を振興するため若い農業者を地域で選出することは、地域農業を守る大切なことです。

委員の手当は?
1か月4万3千円の報酬(会長は5万円)
費用弁償があります。



第十四期 第二十七回総会議題結果報告(十一月二十五日開催)

報告	1、	2、	3、	1件	2件	3件
議案第六十一号	議案第六十一号	議案第六十二号	議案第六十三号	議案第六十一号	議案第六十二号	議案第六十三号
農地法第三条について	農地利用集積計画について	非農地証明について		3件	1件	2件
可決	可決	可決		可決	可決	可決

農業委員会活動風景

環境保全・赤土流出防止普及活動



赤土ザウルス制作にむけての流木収集作業！！



あの流木が形も艶もいいし、あれがいいかな？(by時康)



農地調整委員の仕事とは？……

北部農業委員研修会

H25. 11. 12(火)/
農家基本台帳の整備について等を確認しました。



農地幹旋地や耕作状況の報告等の情報交換を行います。
(前田貞夫委員・宮城保幸委員)

3村(国頭・大宜味・東村)農業委員会 研修会・交流会 H25. 11. 19(火)



「農地活用」のぼり
大保区

農業委員(前田貞夫委員)と共に農地相談を行う。



総会現地調査(雨天の場合にはバスの中で聞き取りを行います。)



「農地活用」のぼり
大宜味区



執行部会/H25.11.19(火)
11月の申請書類の確認等を行います。

H25. 11. 25(月) 総会風景



「農地活用」のぼり
上原区

耕作放棄地の解消として、僕の畑では「蕎麦」を植えています。(平良幸也圃場)



南大東島の農業委員会10名が耕作放棄地解消の状況を視察研修に来ました。

「農業者年金推進会議」 JA年金担当者と農業委員会年金担当者 H25.11.7(木)

